

とよたテラス

皆さまにご愛読いただいております広報誌の表題「医療センターだより」が、「とよたテラス」へと変わりました。

「とよたテラス」の意味は、人が穏やかに集う開かれた場所としての「テラス」という意味と、スポットをあてるといった「照らす」という意味が込められています。開かれた明るい空間で様々な情報や活動が共有される場をイメージしました。

特集

自動車運転シミュレーター 無料体験実施中!



地域リハ イノベーションセンター

地域リハ イノベーションセンターでは、様々な移動支援機器を体験することができます。機器の中には自動車運転シミュレーターもあり、現在の運転レベルを確認したり、危険な場面を体験することで、普段の運転に役立てることができます。詳しくは2ページ、3ページをご覧ください。

●特集

自動車運転シミュレーター無料体験実施中

●整形外科(手外科関連領域)のご紹介

●季節性インフルエンザについて

●花粉症のおはなし

●とよたテラスNews

健康応援番組「げんきだね」出演中
災害医療支援活動に感謝状

自動車運転シミュレーターがご利用いただけます



自動車運転シミュレーターの特徴

1

安全運転・危険予知 能力向上の促し

一般財団法人日本交通安全教育普及協会が交通事故傾向を分析した結果をもとに400種類以上のドライブシーンを収録しています。

2

安全運転能力評価

結果を点数で表示し、危険な箇所をふり返って確認することができます。

3

さまざまなシーンを 再現

時間帯や天候を設定して、さまざまなシーンの運転が行えます。シートが動くので、急発進や急ブレーキで感じる加速度、車輪が段差を乗り越えた感覚などをリアルに体感しながら自動車運転の訓練が行えます。

一ター無料体験実施中!

体験コース

自動車運転シミュレーターを使用し、危険シーンを体験しながら安全運転の気づきを確認してもらうコースです。

内 容

各種コース運転
(ヒヤリハット体験プログラム)

費 用

無料

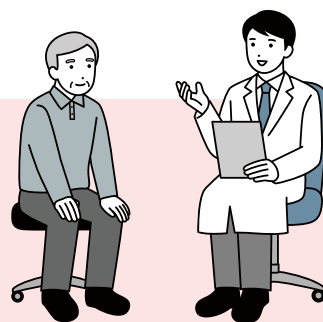
実施時間

15分(要予約) ※空き状況によっては予約なしでも可

受付時間

平日(祝日を除く) 9:00～16:30

体験の中で、安全運転に不安が生じた場合は、リハビリテーション科外来受診をお勧めいたします。医師の診察の上、必要に応じた評価を実施し、その人に合った指導が受けられます。



自動車が運転できなくなったら…

移動支援機器の紹介

当院に併設されている地域リハ イノベーションセンターでは、屋外の移動を便利にしてくれる移動支援機器が体験できます。また、移動支援機器以外にも高齢者や障がい者の方が、住み慣れた地域で生活しやすくするための福祉機器も併せて体験できます。ぜひご来院をお待ちしております。



体験コース予約先

地域リハ イノベーションセンター TEL.0565-34-5233

診療科のご紹介

整形外科



今回は、整形外科についてご紹介いたします。
特に手外科の分野での診療内容や治療の特徴について、
当院の整形外科副部長である船橋拓哉先生にお話を伺いました。
日常生活に密接に関わる「手」に関する治療について、
先生の専門的な視点から詳しくご紹介します。

Q

「手」外科とは整形外科と違うものなのですか？

「手」外科は、整形外科の中でも特に「手や腕」に関する疾患やケガを診断・治療する専門分野です。
手は「第2の脳」とも呼ばれるほど、非常に精密で重要な器官です。そのため、手外科では単に骨や関節だけでなく、筋肉、神経、血管なども含めた総合的な診療が求められます。
整形外科全体は、体を動かすための「運動器」を治療する科ですが、手外科はその中でも特に高度な知識と技術が必要とされる分野です。
この分野の専門家である「手外科専門医」が、患者さまの手や腕の機能を回復し、生活の質を高める治療を行います。

Q

手外科専門医とはどのようなものですか？

「手外科専門医」は、整形外科（または形成外科）専門医の中の手外科診断・治療に関するエキスパートです。日本整形外科学会（日本形成外科学会）に入会し、6年間の研修を受け、整形外科（形成外科）専門医試験に合格しています。

Q

受診したほうが良いのはどんな時ですか？

手外科医が診る主な疾患やケガには、肘から手指にかけての骨折や脱臼、切り傷、擦り傷、挫滅創といった外傷、腱鞘炎やテニス肘などの腱の障害、ヘバーデン結節や母指CM関節症といった変形性関節症、手根管症候群などの末梢神経障害、先天性の障害や関節リウマチによる手指の変形などがあります。たとえば「手がしびれる」という症状一つをとっても、頸椎の問題なのか末梢神経の障害なのかを判断する必要がありますので、このような症状がある場合には一度当院を受診されることをおすすめいたします。

受診方法
お問い合わせ先

医事課 TEL.0565-34-3006

季節性インフルエンザについて

当院では、1月14日(火)から1月31日(金)まで予防接種が受けられます。直接外来受付までお越しください。

予約不要で
予防接種が
受けられます。

※13歳以上の方

医事課 TEL.0565-34-3006

インフルエンザとは？

インフルエンザは、口や鼻から侵入したウイルスがのどの粘膜で増殖し、急性の呼吸器感染症を引き起こします。特に日本では、毎年12月から3月に流行し、子どもから高齢者まで約1,000万人が発症するとされています。

感染を防ぐには？

インフルエンザは飛沫感染や接触感染を通じて広がります。飛沫感染を防ぐためには咳エチケットや換気が、接触感染には手洗いが効果的です。また、ワクチン接種も重要で、高齢者では死亡や入院のリスクを大幅に軽減できると期待されています。

正しい手の洗い方

手洗いの
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのばすようにこすります。



指先、爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗い流します。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

最重要ポイント！

- ★ 洗ったあとは速やかにペーパータオルでふき取り、ペーパータオルはゴミ箱に捨てます。
- ★ 濡れた手は乾いた手の何倍も菌やウイルスを媒介します。
- ★ 水で手洗いでできない場所ではアルコール手指消毒剤の使用が有効です。

その他の対策

- 免疫能を向上させる
バランスの取れた食事、適度な運動、十分な睡眠
- 人ごみを避ける
流行時は人の多く集まる場所に行くことを控えましょう

花粉症のおはなし

1 アレルギー性鼻炎は 増えています

日本全国の調査結果によると、アレルギー性鼻炎の患者さまは増加しており、特にスギ花粉症の患者さまは、1998年の有病率16.2%に対して2019年には38.8%と約2.4倍になっています。



2 豊田市は日本有数の 花粉が多い地域？

環境省の花粉飛散情報から中部地方山間部は全国的に見ても多くの花粉が飛散することがわかっています。豊田市は日本有数の花粉が多い地域といえるかもしれません。

3 ^{ぜっか}「舌下免疫療法」 について

スギ花粉症の治療には、主に対症療法として抗アレルギー薬が使用されますが、重度の症状には体質を変える「舌下免疫療法」が有効です。舌下免疫療法は、スギ花粉アレルギーを含む錠剤を毎日舌の下に含み、免疫の働きを変えて症状を軽減します。治療開始は花粉が飛ばない6月から11月が適しており、3年以上の継続が必要となります。当院でこの「舌下免疫療法」を受けることが可能です。治療を希望される方や詳細を知りたい方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。



お問い合わせ先

医事課 TEL.0565-34-3006

とよたテラス News

当院からのお知らせや、
読者の皆さまに伝えたい
情報をお届けします！

健康応援番組 「げんきだね」に出演中です

ひまわりネットワーク・健康応援番組「げんきだね」
では、当院のスタッフが皆さまの健康をサポートす
るアドバイスをお届けしています！
ぜひご覧ください。

放送チャンネル ひまわり11(地上11ch)

★毎月第1月曜日更新

放送時間につきましてはひまわりネットワークのHPで
ご確認ください。



令和6年能登半島地震における 災害医療支援活動に感謝状を 頂きました

令和6年能登半島地震で被災された方々へ、少しでも力
になりたいと、当院の医師6名、看護師1名が日本医師会
災害医療チーム(JMAT)の一員として被災地へ駆けつ
けました。避難所での医療活動など、その献身的な姿が
日本医師会より高く評価され、感謝状を頂きました。



公式LINEを開設しました



3つの便利をお届けします

- ① すぐわかる
診療案内
- ② 健康講座の
お知らせ
- ③ 医療に関する
豆知識



友だち
募集中！



外来診療 実施状況

診療時間

平日／9:00～17:00

土曜日／9:00～12:00

休診日／日曜日、祝日、年末年始

救急診療は
24時間
受入れ体制

※●印は診察をおこなっています

●お問い合わせ先／医事課 TEL 0565-34-3006

診療科目		月	火	水	木	金	土
総合診療科 ※ (内科一般・小児科)	午前	●	●	●	●	●	● ※1・2・5週
	午後	●	●	●	●	●	
消化器内科	午前		●			●	● ※3・4・5週
	午後			●			
循環器内科	午前				●		
	午後			●			
呼吸器内科	午前			●			●
	午後	●	●	●	●	●	
神経内科	午後			●	●		
小児科	午後			●			
アレルギー科	午後		●	●		●	
外科	午前	●	●	●	●	●	●
整形外科	午前	●	●	●	●	●	●
呼吸器外科	午前					●	
脳神経外科	午前	●		●			
リハビリテーション科	午後	●	●		●		
泌尿器科	午後					● ※2・4週	
耳鼻咽喉科	午前		●				
	午後				●		
皮膚科	午前	●				● ※2・4週	● ※1・3週

※総合診療科では、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の診療を行っています。また、必要に応じて適切な専門科をご紹介します。

令和7年1月現在

広報誌『とよたテラス』

読者アンケートご協力をお願い

『とよたテラス』のより良い誌面づくりを目的として、アンケートを実施いたします。

右のQRコードからぜひ皆さまの

率直なご意見・ご要望をお聞かせください。



編集・発行

豊田地域医療センター

〒471-0062 愛知県豊田市西山町3-30-1

TEL 0565-34-3000 (代)

FAX 0565-35-2841

<https://www.toyotachiiki-mc.or.jp/>



HPはこちら

病院理念

私たちは、医療・保健・福祉を通して、地域のみなさまの生命を守り、健康で生きがいのある生活を支援します。

基本方針

- 救急医療から慢性期医療・在宅支援まで、患者様の立場にたった総合的医療を提供します。
- 健診事業の充実を図り、疾病の予防・早期発見を通して、地域のみなさまの健康増進に努めます。
- 地域の医療機関との連携を密にして、患者様に適切な医療サービスを提供します。
- 良質な医療を提供するために、働きがいのある職場環境を整え、医療技術と知識及びモラルの向上に努めます。

令和7年1月